

立てける行財政計画が確立できたときに、再び合併論議をしてはどうかと、大川市長、筑後市長に話をしている。

様子を見ながら考えたい。

循環センター

問 なぜ工事が遅れたのか。

助役 請負業者から、資材納入と下請け業者選定の遅れがあり、雨が多く工事が進まなかったなどの理由で、2ヶ月の工期延長願いが提出されました。

生ゴミ回収前の8月末までには建物を完成させること、そして真夏日を避けた9月中ごろから植栽を行うことで願いを受理しました。

問 違約に対する処分はどうするのか。

助役 指名競争入札参加資格停止処分等要綱に基づき、指名競争入札参加者選定委員会では慎重に協議したいと

思います。

問 運営と管理はどうするのか。

環境課長 第3セクターで、アクアスの運営母体である大木町健康づくり公社に運営を委託していますので、密接に協力しながら運営することが可能だと思います。

問 生ゴミ収集の問題はないか。

環境課長 生ゴミの分別は異物の混入も少なく良好です。徐々に収集量も増えてきています。

台風時の対策、作業工程や人員体制の確立などの課題がありますが、検討を加えながら取り組んでいきたいと思います。

問 液肥の処理はどうするのか。

環境課長 液肥利用推進会議での協議と併せて、九州大学と液肥利用の共同研究も行っています。

本年は液肥を麦の試験栽培に使う予定です。

本格的な利用は来年度の水稲栽培からで、それに向けて、方法や料金などを具体化していきます。

自家野菜の栽培用は直接引取りの場合、無料で渡すことで検討しています。

問 財政に与える経済効果を聞く。

環境課長 従来の処理方法でかかっていた費用のうち、年間8千数百万円程度が軽減し、一方、循環センターの運営費用で年間5千数百万円程度かかると見込んでいます。

処理だけの施設と比べると、本町のようなバイオマス活用施設は補助率も2分の1と高く、ランニングコストも低く抑えることができます。

問 他市町村に与える影響を聞く。

環境課長 循環型社会形成の追い風を受けて、本事業はさらに注目されると思います。全国からの視察希望も多いです。

に対応が可能です。

保育料においても、公立、私立に関係なく、町が収入などを調査して決定しているため、高くなることはありません。

さらに、保育や給食の質も国の基準で細かく規定されているので、低下は考えられません。

ただし、職員が代わることで子供が負担を感じないように、一定の引継ぎ期間

を設けるなどの対応が必要だと思います。

循環センター

問 工期を延長したことは、町も請負業者も町民から批判があると思う。

助役 指名競争入札を行った結果の契約ですので、指名競争入札参加者選定委員会では慎重に対処したいと思います。



注目を集める循環センター。試験運転開始当初から視察依頼が押し寄せる。(島根県斐川町議会)